

再生土の pH 測定方法について（京都府実施分）

1 検液の調整方法

採取した再生土から中小礫等を除くため 2 mm のふるいを通し、広げた上で数箇所から少量ずつ採取して混和し、そこから 10 ~ 20 g を採取して重量を測定し、10 倍量の純水（直前に調製したもの）を加え、検液とした。

2 pH の測定

検液をマグネチックスターラーで静かに攪拌しながら pH を測定した。

測定方法は日本工業規格（JIS）K0102 12.1（ガラス電極を用いた pH 計による測定法）による。